

頑張れ、振徳生！ ～壮行式の“激励の言葉”に代えて～

いよいよ就職のための採用試験や進学のための入学試験が始まります。企業等は採用試験において、「わが社で働くことにどのくらいの関心や熱意があるのか」、「高校生に相応しい学力がどのくらい身に付いているのか」、「基本的な生活習慣は身に付いているのか」、「他の社員等とコミュニケーションが取れるのだろうか」等々、受験する高校生の一人ひとりを丁寧に評価します。

大学、短大、専門学校等の上級学校が実施する入学試験も、その目的は同じことです。

ところで、本県の職業系専門学科の卒業生に対する産業界からの評価として、『『挨拶ができる』、『思いやりがある』、『笑顔が良い』など、社会に出るために必要な人間性が身に付いている。』という言葉を頂いています。県内外を問わず、どの企業等からも本県の職業系専門学科の卒業生は信頼されています。もちろん、日南振徳高校を卒業した先輩方も同じです。これは大きなアドバンテージだと私は思っています。

したがって、これから就職試験や入学試験を受験するに当たっては、自信を持って自分の良い面やこれまで頑張ってきたことを思い切りアピールして、是非とも第一希望の企業等や学校から合格をいただけるよう試験に臨んでください。

なお、学力検査や作文・小論文対策等の試験については、残された時間が短く焦りもあるかと思いますが、先生方からご指導いただいたことやこれまでの努力を思い出しながら、最後まで気を抜くことなく対策に取り組んでください。

結びに、日南振徳高校で学ぶ者のあるべき姿を表した校訓とその意味を記載します。この素晴らしい校訓の下で学んできたという誇りを胸に、高校生活の集大成とも言える就職試験や入学試験の場で持てる力を十分発揮してきてください。

皆さんの健闘を祈念いたしております。「頑張れ、振徳生！」

校 訓	潔己（けっき）	自分の心を清らかにし	行いにけじめをつけること
	至道（しどう）	最上の生き方の指針	まことの道
	振徳（しんとく）	恵み施すこと	

令和3年9月7日

日南振徳高等学校 校長 山下 勉